

読書バリアフリー法 出版社対応の明確化

アクセシブル・ブックス・サポートセンター（ABSC）センター
長

O2O Book Biz株式会社 代表取締役社長

落合 早苗

読書バリアフリー法

■正式名称

視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律

■公布・施行

2019年6月28日

■特徴

1. 「読書」に特化したバリアフリー法であること
2. 「借りる」と「買う」に対応すること

読書バリアフリー法の基本的な方針

- アクセシブルな電子書籍等の普及及びアクセシブルな書籍の継続的な提供
- アクセシブルな書籍・電子書籍等の量的拡充・質の向上
- 視覚障害者等の障害の種類・程度に応じた配慮

2023年4月 JPOにABSC設置

■2021年9月より準備会を設立して活動を開始

■業界内外の理解促進

- ABSCレポート発行
- セミナー開催

■Text to Speech(TTS) の推進

■Books (<https://books.or.jp>) のアクセシブル対応

これまでのBooksのアクセシブル対応

- JIS X 8341-3 : 2016 「A」 に準拠
- 電子書籍やオーディオブックも掲載
- TTS対応の有無を表示できるように
- サピエ・国立国会図書館の情報を取得・表示

この1年の環境の変化

■2024年4月 文芸三団体による声明

日本文藝家協会・日本推理作家協会・日本ペンクラブによる共同声明発出
「すべての人に表現を届けるために、そして誰もが自由に表現できるように」

■2024年6月 出版5団体による声明

日本書籍出版協会・日本雑誌協会・デジタル出版者連盟・日本出版者協議会・
版元ドットコムによる「読書バリアフリーに関する出版5団体共同声明」

■2024年12月 デジタル出版者連盟プレスリリース

「読書バリアフリー法への市場での対応に対する期待」

リフロー型電子書籍について

- ▶ 745,000点の電子書籍のうち、リフロー型が270,000点
- ▶ 現状のTTS対応の登録は30,000点

→ リフロー型電子書籍のTTS対応は基本的に“あり”と設定

※出版社から「オプトアウト」要請は受け
します

これからのBooksのアクセシブル対応

- 4月1日にリニューアル
- 「アクセシブルブックを探す」に絞った機能を付加
- 大活字本の登録の促進
- 特定書籍・特定電子書籍製作者はBooksをチェック

出版社のみなさまにお願い

■ 電子書籍・オーディオブックの登録

※JP-eコードまたはISBNが必須です

■ 底本ISBNの登録

JPROにアクセシブル・ブックスの情報を登録

Booksに掲載

読書バリアフリーに
対応すること

ABSCでは関係各所と協調しながら

一步一步
対応を進めてまいります

ご清聴ありがとうございました